

令和5年第2回（6月）  
粕屋町議会定例会

一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	田川正治
2	井上正宏
3	宮崎広子
4	古家昌和
5	案浦兼敏
6	川口晃
7	安藤和寿
8	福永善之
9	山脇秀隆
10	久我純治
11	本田芳枝
12	杉野公彦

通告順 NO. 1 質問者10番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>会計年度任用職員の役場窓口業務などの一般事務職員、保育士・幼稚園職員、学校事務関係職員、介護・福祉関係職員などの現状と、雇用契約や雇用期間、賃金や労働条件の改善について</p>	<p>(1) 役場の職務に従事する各職種の職員のうち、会計年度任用職員の女性職員、勤続年数5年以上の職員、年収200万円未満の職員、フルタイムの職員とパートタイム職員の職員数と割合は。</p> <p>(2) 正規職員と会計年度任用職員の同じ職場での、勤務時間数の比較と賃金比率は。</p> <p>(3) 正規職員と同じ職場で、同程度の職務をする会計年度任用職員の職員数と割合は。</p> <p>(4) 今年度引き続き同じ職場で、継続雇用した会計年度任用職員の職員数と割合は。</p> <p>(5) 退職一時金、勤勉手当、夏季休暇、特別休暇、健康診断などの実施計画は。</p> <p>(6) 正規職員と同様に業務を行う、会計年度任用職員を正規職員へ移行する計画は。</p> <p>(7) 官製ワーキングプア解消のために、正規職員と変わらない初任給支給の財源確保の計画は。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>町が包括委託している事業所で働く学童保育職員や清掃職員などの現状と、雇用契約や雇用期間、賃金や労働条件の改善について</p>	<p>(1) 包括委託している、各事業所の全職員に対する女性職員数と割合は。</p> <p>(2) 各事業所のフルタイム職員とパートタイム職員の職員数と割合は。</p> <p>(3) 町が包括委託した事業者と、公文書により締結した賃金や勤務時間などの雇用条件は。</p> <p>(4) 包括委託した公共サービスにかかわる職員などへの、賃金支援などの処遇改善の計画は。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>政府が国民健康保険証を廃止し、マイナンバーカードを国民に強要する新制度で、町民に国民健康保険証を届け、医療を受ける権利を保障するための公的責務について</p>	<p>(1) 保険証の有効期間、紛失時の病院受診、暗証番号の忘れ紛失、認知症・障がい者・高齢者の申請不能などの問題への対処は。</p> <p>(2) 全国的には、役所やコンビニでの証明書の誤交付や個人情報漏洩、また医療機関の入力ミスなどによる被害が生まれているが対策は。</p> <p>(3) 国民皆保険制度のもとで、マイナンバーカードに紐づける新制度は、国民の医療を受けることを阻害するのでは。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 2 質問者 6番 井上正宏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>小学校及び中学校教育振興事業費（英語検定料助成金）について</p>	<p>(1) 令和4年度から、小学校5年生、6年生に英語検定料助成金制度が始まったが、予算に対しての執行額、学年別の受験者・合格者を問う。</p> <p>(2) 令和3年度、4年度中学校英語検定料助成金の予算に対しての執行額を問う。</p> <p>(3) 中学校英語検定料助成金予算に対しての執行額における、平成29年度から令和4年度まで受験者、合格者についての推移を問う。</p> <p>(4) 中学校英語検定料助成金予算は毎年組んであるが毎年執行残があり、有効にその執行残を使う仕組みや、中学生に英語検定以外に受験したい科目などがあるのか等アンケートを取って調査・研究することを問う。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>中学校部活動地域移行の動向について</p>	<p>(1) 公立中学校の運動部活動が地域移行（学校が主体ではなく、地域や民間のクラブ等の学校の外に託す）という方向性が国で議論されているが、粕屋町ではいまだ大きな話題となっていないように感じる。今後、町として何か取り組むことを考えてあるのか問う。</p> <p>(2) 近隣の中学校は、部活動地域移行のモデル校になり、さまざまな調査（事実・分析）を現在行い、その課題に対してどう改善して行くかなどの研究をしている。 また、ある近隣の自治体は、執行部が議会に議案として「地域部活動準備委員会設置条例」案を提出し議会で可決され、部活動地域移行について、今後さまざまな各団体の意見をまとめていく方針とのこと。周りの自治体が動き始めたことについてどう思うか問う。</p>	<p>教育長</p>

通告順 NO. 3 質問者 4番 宮崎 広子

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>障がい児教育の実態とその支援について</p>	<p>特別支援学級の児童生徒の進路について問う。</p> <p>(1) 小学校から中学校へ進む児童の進路は。</p> <p>(2) 中学校における支援学級の生徒の進路指導は。また進路先は。</p> <p>(3) 中学校特別支援学級生徒の部活について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援学級の生徒の部活の様子</li> <li>・得意な力を発揮するための社会参加への支援は。</li> </ul>	<p>町長 教育長</p>
<p>障がい児及び障がい者の実態とその支援について</p>	<p>第6期粕屋町障がい者計画及び第6期粕屋町障がい福祉計画について問う。</p> <p>(1) 計画作成のタイムスケジュール及び聞き取り調査を行う対象は。</p> <p>(2) 行動障害のある方やその家族への支援は。</p> <p>(3) 障がい者の社会参加の具体的な場づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町主催のインクルーシブな取り組みは。</li> <li>・スポーツや文化祭などの余暇活動への参加は。</li> </ul> <p>(4) 障がい者の働く場所について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般就労の就職率とその目標値は。</li> <li>・町としての働く場づくりはどのように進めているか。</li> </ul> <p>(5) 障がい者の社会参加が、災害時の避難行動支援につながると思うが、町の考えは。</p>	<p>町長 教育長</p>

通告順 NO. 4 質問者 1番 古家昌和

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>包括連携協定について</p>	<p>(1) 企業との包括連携協定の目的は。</p> <p>(2) 九州電力送配電株式会社が提供するQottaby（キューオッタバイ）のシステムを利用した粕屋町全域の見守りネットワークを構築（令和3年4月）とありますが、システムの具体的な内容と利用実績、事故や事件の回避・解決に至った事例はありますか。他市町村の事例でも構いません。</p> <p>(3) アビスパ福岡との協定内容に「相互の情報発信に関すること」とありますが、具体的な相互の取り組み内容とこれまでの実績などについてお尋ねします。</p> <p>(4) 令和5年4月20日、粕屋町と株式会社ゼネラルアサヒとの包括連携に関する協定を締結</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シティプロモーションに関すること</li> <li>・防災に関すること</li> <li>・その他必要と認める連携</li> </ul> <p>とありますが、協定締結に至るまでの経緯と締結の意義と展望などお尋ねします。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 5 質問者 7番 案 浦 兼 敏

質問事項	質問の要旨	質問の相手
市制対策スタート元年の取組は	<p>市制対策スタート元年の取組について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 市制移行についての町民意識調査の結果は。</p> <p>(2) 市制対策室の業務内容・職員配置は。</p> <p>(3) 人口5万人到達の想定時期と市制までのロードマップの主な取組みは。</p> <p>(4) 市制準備プロジェクトチーム（機構改革・職員研修・プロモーション）を立ち上げるとしているが、担当課との連携は。</p> <p>(5) プロモーションチームでは、新規に「若者向け魅力発信事業」が考えられているが、どのような内容の情報を発信するのか。子育て世代の移住・定住を促すような内容も検討されているのか。</p> <p>(6) 市制施行によりどのような都市を目指すのか、長期的な都市戦略が必要と思うが、町長の考えは。</p>	町長
水鳥橋の早期復旧を	<p>水鳥橋の早期復旧について、町長の考えを問う。</p> <p>(1) 現在進められている駕与丁公園施設長寿命化計画の内容と事業の終期は。水鳥橋の復旧計画は。</p> <p>(2) 水鳥橋落橋後、水鳥橋復旧検討委員会が調査検討を行い、報告書（平成27年12月）の中で落橋の原因や復旧に対する提言を行っている。その後7つの架橋案について検討されていたが、その結論は。</p> <p>(3) 検討委員会の報告では、設計上のミスと施工上のミスが重なったとあり、いわば人災と思われる。 また平成28年1月の広報かすやの水鳥橋の撤去工事に関する記事で「平成28年度以降に橋の架け替えを行う予定です。」と町民に知らせている。これらのことについて、町長はどう思っているか。</p> <p>(4) これまで一般質問で水鳥橋の早期復旧を訴えてきた。 前町長は、平成30年度当初予算に架橋の詳細設計費を計上したが、残念ながら議会在議が減額修正した。 箱田町長になってから、発注方法や財源などについていろいろと提案してきた。「復旧は当然やるべきことと思っている」との答弁だが、復旧時期は未定のままである。 財源問題も、焼却場の解体が完了し、新型コロナウイルス対策・中央保育所の建替えの目途もついたと思う。 この負の遺産である落橋した水鳥橋について、早く復旧を決断してほしい。町長の考えは。</p>	町長

通告順 NO. 6 質問者 9番 川口 晃

質問事項	質問の要旨	質問の相手
子育て支援問題について	<p>(1) 18歳までの医療費無償化問題について問う。</p> <p>①現在、県・粕屋町はどのような助成をしているのか。</p> <p>②糟屋地区における、0歳児から18歳児までの医療費無償化に関し、どのような検討がなされているのか。</p> <p>(2) 学校給食の無償化及び軽減措置の実施について問う。</p> <p>①昨年の12月から今年の2月までの3ヶ月間国補助金による給食費の無償化が実施されました。実施後の保護者や教職員間の反応・評価はどのように掴んでおりますか。</p> <p>②学校給食無償化が国の子育て支援策の項目として取上げられている。国の支援策が講じられれば直ちに実施するとの考えはあるか。</p> <p>③また町独自によつての、小学生又は中学生だけといった部分的な実施は考えられないか。更に、少額の軽減措置は考えられないか。</p>	町長 教育長
粕屋町職員の待遇・定数問題及び小中学校教職員の増員問題について	<p>(1) 粕屋町役場職員の働き方問題について問う。</p> <p>①正規職員及び非正規職員の離職防止政策について。</p> <p>②正規職員の定数条例の改正問題について。</p> <p>(2) 正規教職員の増員問題について問う。</p> <p>①教員の超勤問題について。小中学校の教職員の超勤の実態はどうなっているのか。実態調査等はあるのか。</p> <p>②小中学校教員の正規、非正規の実態はどうなっているのか。臨時免許を与えての教員配置もあるのか。</p> <p>③正規教職員の増員を図っていく手段は考えているのか。</p>	町長 教育長
公共施設及び橋梁等の老朽化（安全）対策について	<p>(1) 公共施設及び橋梁等の老朽化（安全）に関する点検はどのように行われているか。</p> <p>(2) 今後、老朽化（安全）対策として工事を必要とする施設・橋梁の計画は何件ほどあるのか。また、計画化されているのか。</p> <p>(3) 公園施設及び遊具等の老朽化・安全対策について。</p>	町長 教育長

通告順 NO. 7 質問者 15 番 安藤 和 寿

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>物流車両通行における粕屋町1級路線の現状と課題について</p>	<p>来年に迫る物流2024年問題は働き方改革関連法により、ドライバーの労働時間に上限が設定されることで生じる諸問題の対応策などから、福岡空港・博多港・福岡ICに隣接する当町は、物流事業者にとって輸送車両の基地として利便性が高く、効率が良い物流の拠点エリアである。</p> <p>2012年の福岡県トラック協会の当町に登録のある事業社数は57社。車両の総台数は1,193台で10年経過した2022年は72社1,723台と増加の傾向にある状況から、以下の質問を問う。</p> <p>(1) 町は調整区域を活用した物流車両の車庫としての活用状況を把握して、どのように受け止めているのか。</p> <p>(2) 事業者にとっても物流車両の安全管理、安全運行も含めた区域内での社屋、車両のメンテナンス、洗車作業が出来ることが理想と考えるが上下水道の引き込みを含めどのような状況なのか、行政から見て問題点はあるのか。</p> <p>(3) 近い将来当町に新しい大型物流倉庫が建設予定の中、荷下ろし荷積みで、今よりも多くの物流車両が区域内を通行すると予測される。町の都市計画基本方針から物流車両の通行制限による生活道路の安全確保はどのように図られるのか。</p> <p>(4) 粕屋町路線網1級路線13路線の大型車両の通行適正化について問う。</p> <p>(5) 13路線の道路老朽化対策、維持修繕、劣化に影響を与える大型車両を適正に通行が出来る対策は計画的に行われているのか。</p> <p>(6) 1級路線、脇田～宮の前線の現状について。</p> <p>(7) 福岡東環状線が将来開通するが、大型車両通行誘導区間として接続する大型車両が、安全に通行出来る須恵川横断道路の新設置又は既存道路の拡幅、歩行者の安全面からも必要と考えられる町の考えは。</p> <p>(8) 物流の町としておかれた現状の課題に国・県に進言すべきと考えますが町の考えは。</p>	<p>町長</p>



通告順 NO. 8 質問者 11 番 福 永 善 之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
P T Aについて	<p>(1) 令和4年3月定例会の一般質問で、P T Aの入会意思確認に関する質問に対し、教育委員会から、令和5年4月からそのような方向で進めていく、との答弁であった。進捗状況は。</p> <p>(2) 名古屋市の某小中学校がP T Aから多額の寄付を受けていた問題。 小中学校を管轄する市教育委員会は、寄付を把握しておらず、実態調査に乗り出すようです。 粕屋町の実態は。</p> <p>(3) P T Aの会計で翌年度の繰越が100万円を超える学校もあると聞く。 教育委員会の考えは。</p> <p>(4) 小中学校連絡協議会の事業の一つに、毎年慣例として講師を呼び、六校合同講演会がある。 保護者の中には、強制的に参加を求められると聞く。 教育委員会の考えは。</p> <p>(5) 同じく、九州ブロックP T A研究大会も事業の一つ。 全国のP T Aの中には、学校単体で特色を出すべく、上部団体への加入を取りやめる所も散見される。 教育委員会の考えは。</p> <p>(6) P T A会費の徴収方法は。</p>	教育長
クールビズについて	<p>2005年、環境省により、地球温暖化対策の一環として、クールビズが始まった。 過度な冷房に頼らず様々な工夫をして夏を快適に過ごすライフスタイルで、室温の適正化とその温度に適した軽装などの取組を呼び掛けています。</p> <p>(1) 庁舎内は、5月1日から10月31日まで、クールビズ期間中として、脱ネクタイに取り組んでいます。 期間を通年にする考えは。</p> <p>(2) 議場内で使用するエアコン代は町の予算で計上されています。 6月・9月の定例会期中、庁舎内では基本的に軽装の職員が多数。一方で、議場ではエアコンを稼働させ、上着の着用を求めています。 町長が掲げる脱炭素社会を推進する考えからCO2削減を議場内に適用しては。</p>	町長

通告順 NO. 9 質問者14番 山脇秀隆

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>带状疱疹予防ワクチン接種について</p>	<p>昨年9月議会において、同僚議員から带状疱疹予防ワクチンの一部助成の必要性が語られ、その予防推進が求められました。町は、国や他の自治体の動向を踏まえて、この件に関しては検討するという回答でした。施政方針では、幸福感を実感できる事業の展開をうたっています。子どもをど真ん中に据えた事業ばかりが目立ちますが高齢者福祉の増進も併せて求められています。高齢者に対する支援事業は、社会保障が中心となりますが町独自の高齢者肺炎球菌予防接種の助成は、その一つだろうと思います。带状疱疹ワクチン予防接種の推進が求められる今、町の対応を聞きます。</p> <p>(1) 福岡県では、太宰府市、朝倉市が昨年と今年の4月より公費助成を導入しています。なぜ導入が難しいのか聞きます。</p> <p>(2) 带状疱疹にかかる経済的損失の説明は、先の議員の質問の中で示されましたが、町のシミュレーション、検証は、行われたのか聞きます。</p> <p>(3) 高齢化が進む中で発症率の高い带状疱疹予防ワクチン接種は、任意接種ですが、町が一部助成を先駆けて実施することができないか聞きます。</p>	<p>町長</p>
<p>就学援助金の対応について</p>	<p>学校教育法第19条において、「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」とされています。</p> <p>(1) 現状と課題を聞きます。</p> <p>(2) 課題から見る対応について聞きます。</p>	<p>町長 教育長</p>

通告順 NO. 10 質問者12番 久我純治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>粕屋町内に有る公園のトイレをウォシュレットに</p>	<p>家庭のトイレはその家庭を表すと昔から言われています。</p> <p>現在の公園は和式トイレが多く、水洗トイレでも古いバージョンで、陶器製があります。</p> <p>便座は薄黒く冬はとても冷たくてたまりません。ビル等の建物の中のトイレと比べ物にもなりません。</p> <p>最近の有名な建築物ではトイレを建物の顔として売り出しているところもあります。</p> <p>公園のトイレは粕屋町内外色々な人が利用しています。汚れやすいかもしれませんが、見えないところに気を付ける必要があると思います。</p> <p>粕屋町の下水道普及率は98.3%で他町と比べようもない値の普及率です。</p> <p>冬は温かいトイレが必要です。もし現在、汲み取り式のトイレがあるなら、ウォシュレットの便器に変えるべきと思います。粕屋町の顔になることと思います。</p> <p>(1) 町内公園の数は(トイレの有無)。</p> <p>(2) トイレの現状は。</p> <p>(3) ウォシュレットに変更できないか。</p> <p>(4) 緊急通報装置を設置できないか。</p>	<p>町長</p>
<p>町内の公園にシニアのための健康用具の設置を</p>	<p>通常、公園内には子どもたちの遊具が設置してあります。</p> <p>粕屋町も若い世代が多いのですが、高年齢層も多くなっています。シニアに対する健康にも気をつけていきたいものです。</p> <p>駕与丁公園の中にはシニア用の健康用具が設置してありますし、数人で利用されているところを散歩の途中で見かけることがあります。</p> <p>韓国や中国では公園内に常設してあるそうです。</p> <p>年寄りになるのも万国共通だと思います。お金を出してジムに通う人は少ないと思うし大変です。</p> <p>シニアのための健康用具とベンチがあれば高齢者の憩いの場になるかもしれません。</p> <p>(1) 公園内にシニア向けの健康用具とベンチの設置を望みます。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 11 質問者13番 本田 芳 枝

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>こども基本法の粕屋町の取組について</p>	<p>昨年6月に「こども基本法」ができました。粕屋町でも基本法の趣旨を踏まえ、具体的・効果的な実践の準備が必要です。関係担当職員はもちろん、教職員やこどもに係る粕屋町の様々な大人がこどもの権利の内容をきちんと把握する必要があります。また、今後施策を進めるうえで多くの場でこどもの意見を聞く必要が出てきますが、粕屋町のこどもたちは、「こどもの権利」を踏まえたうえで自分の意見表明をできることをどこで学べばよいのでしょうか。今後の対応についてお尋ねします。</p> <p>(1) 粕屋町での「こども基本法」の位置付けと今後の対応は。  (2) こども権利条例が必要と思われませんが、条例策定の流れは。</p>	<p>町長 教育長</p>
<p>不登校について</p>	<p>不登校児童・生徒がコロナ禍後さらに増えているとの報告が出ています。粕屋町教育委員会の分析・対策を問いながら粕屋町の方角性を探ります。5つの質問を中心に教育委員会に問います。</p> <p>(1) 昨年度までの状況とその対応は。  (2) 不登校児の分析①欠席の日数別②不登校の要因は。  (3) 今年度の対策は。  (4) 自傷行為に対する指導は。  (5) 子どもの学びの多様性をどのように保障するのか。  (6) 進路指導のポイントは。  (7) フリースクールや外国籍の子どもに対する対応は。</p>	<p>教育長</p>
<p>子どもを危険から守る子ども自身のプログラムについて</p>	<p>粕屋町公式LINEで不審者等のお知らせ配信が、5月に1回、4月に2回ほどあったと聞いています。子どもの登下校の安心安全について粕屋町は「Qottaby (キューオッタバイ)」・防犯ベルの2つの事業を行っていますが、それだけで十分でしょうか。子どもの命を子ども自身が自分で守るという視点からの対策を問います。</p> <p>(1) 子ども自身・子どもたち同士で身を守る方法の教育は。  (2) 行政・教育関係者ができる有効なサポートは。  (3) 保護者が学べる場は。</p>	<p>町長</p>
<p>健康センターの改修の進捗状況について</p>	<p>令和5年度の一般会計の予算に健康センター改修工事費602万円が計上されています。その目的、工事内容についてお尋ねします。</p> <p>(1) 目的は。  (2) 工事内容は。  (3) 健康・子育てに関する情報コーナー設置は。</p>	<p>町長</p>

通告順 NO. 12 質問者 3番 杉野 公彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>都市計画道路未整備路線の必要性及び今後の事業計画等について</p>	<p>(1) 一昨年、一般質問の際に都市計画道路未整備路線の必要性を検討するためのカルテについて、開示を県に対し進言いただくようお願いしていたが、県の回答はどのようなものであったか。</p> <p>(2) 前回の都市計画マスタープラン見直しの際、都市計画道路の必要性を検討されたカルテにおいて、町内の未整備及び一部整備済み路線の必要性に変更はあったのか。</p> <p>(3) 見直しの際に引き続き必要とされた都市計画道路について、今後整備を進めていくうえで、町として、各都市計画道路の優先順位の決定や今後の事業計画の策定、及びその準備として概算事業費を算定する必要があると考えるが、町長の考えは。</p> <p>(4) 町民の皆さんや実際に道路予定地となっている地権者の皆さんへ、都市計画道路未整備路線の必要性及び今後の事業計画等についての説明が必要と考えるが、町独自ででも説明会等の開催を実施する考えはあるのか。</p>	<p>町長</p>